

ビジネスを加速させるワークスタイル(第11回)

「Wi-Fiルーター」って何？ 知識ゼロから学ぶ役割と選び方のコツ

2024.10.10



生活を便利にする「3種の神器」といえば、昭和生まれの人なら「3C(カラーテレビ、クーラー、自動車)」を聞いたことがあるかもしれない。平成生まれの人なら「SIW(スマートフォン、インターネット、ワイヤレス)」になるだろうか。ワイヤレスは無線通信のこと。モバイル通信やWi-Fiをさす。スマートフォンなどの端末から無線通信を使ってインターネットにアクセスする。この3つがなければ世の中の動きも分からないし、生活やビジネスに必要な情報も集められない。

自宅での設置が容易なWi-Fiルーター

Wi-Fi環境が整備されているマンションやオフィスもあるが、一般的にはWi-Fiルーターを設置する。Wi-Fiルーターは、Wi-Fiのアクセスポイント(親機)とルーターの機能を一体化したネットワーク機器だ。アクセスポイントは、ノートパソコンやタブレット端末、スマートフォンといった無線端末(子機)を無線通信(電波)で結び、ルーターを経由してインターネットなど外部のネットワークに接続する。そして、ルーターはインターネット接続のための光回線につないだり、パソコンにインターネット接続のためのIPアドレスを割り当てたりする役割がある。家庭向けのルーター(ホームゲートウェイ)にはWi-Fi機能を内蔵しているタイプや、無線LANカードを装着してWi-Fiが使えるタイプもある。通信事業者などがレンタルで貸与する他、ネットワーク機器メーカーが最新の無線通信規格に対応するWi-Fiルーターを提供しており、家電量販店などで購入できる。

Wi-Fiルーターの利点は簡単に設置できることだ。通信事業者が光回線工事の際に設置するONU(光終端装置)とWi-Fiルーター(ホームゲートウェイ)をLANケーブルでつなぐだけだ。マンションなどで既に光回線が配線されている場合、部屋の光コンセントとWi-Fiルーターをケーブルでつなぐ。

そして、無線端末のWi-Fi設定画面のネットワーク一覧に表示されるSSID(ネットワーク識別名)を選び、指定されたパスワード(暗号キー)を入力すればWi-Fi通信が行える仕組みだ。また、家庭にWi-Fiルーターを設置することでスマートフォンやノートパソコンのモバイル通信のデータ通信量を節約できるメリットもある。データ通信量を無制限で利用できる通信プランもあるが、毎月のデータ通信量が「××ギガバイトまで」といった制限のある割安なプランを選ぶ人もいる。自宅ではWi-Fiルーター、外出時にはカフェなどのWi-Fiを利用することでデータ通信量を節約しつつ、Wi-Fi環境のない場所は通常のモバイル通信でインターネットにアクセスするといった使い方だ。

Wi-Fi選びのポイントは通信速度と同時接続端末台数… 続きを読む